

FAX-0982-32-2229

た町

紙芝居が出来る

先人の知恵を子ども達に伝える、という五ヶ瀬川の豊堤を守る会(以下守る会)の大きな目的を実現することができることになりました。

紙芝居の題名は「豊でまちを守ったおはなし」。対象は小学校5年以上。シナリオ・脚本・絵・森有美 発行は五ヶ瀬川の豊堤を守る会、国土交通省延岡河川国道事務所。

物語は、ひろしくんという小学校5年生の男の子を中心に展開します。ひろしくんのおじいさんが登場し、台風の恐ろしさを語り、先人が考え出した豊堤の仕組みや実際に使われた場面を、絵や模型を使って説明します。写真を組み込み、豊堤の発想そのままに、ユニークな紙芝居が出来上がる予定です。現在、作成中ですが、すでにシナリオ、絵が完成し、現在は舞台づくり(枠)と本体の印刷の段階

揖保川の豊堤

美しい街なみのこる龍野市

今も400枚の豊を保管



揖保川の特設堤防「豊堤」。道路と河川敷をはさんで連なっています。



水防訓練で50年ぶりに豊堤に豊が差し込まれました。

写真提供 龍野市建築課

です。完成は4月中。
紙芝居は守る会、河川国道事務所が保管。また、市内の小学校へ贈られる予定ですが、贈呈先は未定。

企画委員会が発足

春の会員総会にむけて
愉快的企画を乞う期待

五ヶ瀬川の豊堤を守る会では、「豊堤」を中心に種々の企画を計画するため、企画委員会が発足しました。会員の親睦を図り、豊堤の発想や文化、防災の心を考えようという「守る会」の目的のために立ち上げたものです。理想を掲げるだけではなく、実際に実のあるものにしようというわけです。

7人のメンバーでスタートしました。

現在、会則案の作成、春の総会企画案準備などを中心に話し合いを行なっています。総会の期日などはこれから検討されますが、紙芝居の披露や兵庫県竜野市の実際に豊を立てた豊堤の記録ビデオ映写などを計画しています。

参加者の誰もが楽しく参加できるユニークなイベントの計画もあります。近日、案内状を発送します。

孫兵衛橋があつたげな

資材投げ出した偉業の後いずこ

城下町の風情を残すよすががさえなくなりましたが、むかしを訪ねればいろいろな場所に由緒あるドラマがあるものです。

語り部便り

歴史の散歩道



孫兵衛橋もその一つです。初代に財をなした孫兵衛は、延岡藩主の有馬侯の家臣でしたが、藩主が延岡へお国替えになるときに、運悪くクジに当たらず、やむなく武士から商人になりました。当時お国替えという大層な物

入りのため、沢山の家来を人員整理したのです。その方法がクジでした。今でいうリストラされる組のクジを引き当てた人は、武士を捨てて浪人なるか、商人になって商いをするか農業をするか、その他の選択はなかったのです。孫兵衛は、商人になりましたが、成功して延岡一のお金もちになりました。

元南町あつた警察署の横に大きなお屋敷を構えました。代々名前を襲名し、家は栄えました。3代目の時代に、孫兵衛が自費で架けた橋があります。南町と新町の間に堀川がありましたが、公共のお役に立ちたいという志からその堀川に自費で橋を架けたのです。孫兵衛橋と呼ばれました。孫兵衛橋は、その後は有志の寄付金で架け替えられ大正時代まであつたそうです。

川と石の物語

①



147年前の水難に因んだ

永源寺境内の満霊供養塔



永源寺の供養塔

延岡市浜砂町の永源寺に、今から百四十七年前の安政年間の大洪水で流された墓の仏さまを供養する「供養塔」が、苔むすままに建っています。高さ約2m、幅37.5cm、厚さ32cm。

「満霊供養塔」と彫られた供養塔は、寺の入り口あたりに立っています。建築日は文久元年7月7日。さらに左側面に彫られた文面には「安政五戊午年七月大洪水ニテ永源寺境内邑中之墓所企半及流失有縁無縁満霊為供養当村中ヨリ施法塔建之者也」とあります。つまり、洪水で境内の墓が流失した。そこで流失した有縁、無縁、すべての仏様を供養するため供養塔を村の浄財で建てたとあります。むかし、永源寺は川の中にあつた、安政5年(1858)の台風で寺も墓も流失したそうです。ガイド別府町、延岡中学校すぐ西側に寺があります。

感想文
(平成16年)

新名德子

緑ヶ丘

私の生まれは岐阜県でございます。ご当地図書館のお世話になってます。二週間に一度は来館させて頂くのが生きがいでございます。

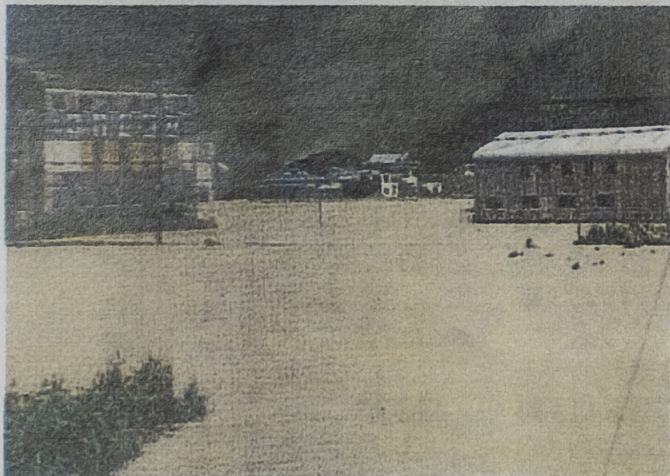
只今、長良川の疊堤を見せたいいただき、本当に懐かしく

街が濁流にのまれた日 ②

気象の概況は、8月2日、グアム島の南海上に発生した台風7号が、勢力を増して北上したものです。中心気圧940HPA、最大風速45m

の超大型台風に成長し、前号①で示したように記録的な雨量を観測しました。写真は当時の三須町付近、古川町（下）

(資料、写真は延岡河川国道事務所提供)



心が郷里に走りました。先人のすごさに胸を打たれました。郷土が守られてきた当時を思いを寄せると尊く、頭が下がります。大好きな延岡で知る事に感激します。有難うございます。

清水千代子

しかし、実際には、時には人と川をへだて、時には人と川をつなぐ窓となる畳堤の方式がとられました。

それは先人たちが川を恐れると同時に川を、そして延岡を愛したからでしょう。

畳堤のように先人たちの築き上げたことを現在において悟ってくれるものが無くなれば延岡は延岡でなくなってしまうと思います。

浜砂直道 土々呂町

現会員48人の仲間と、^{たたみ}畳のお付き合い
をしませんか。

入会費は年会費を含めて2000円。
くわしくは五ヶ瀬川の畳堤を守る会まで。